



会員を越えて交流

ファミサポふれあい交流会

まさきファミリー・サポート・センターの「ふれあい交流会」は11月12日、松前町総合福祉センターで開かれ、利用会員やサポート会員と地域の皆さんが、お話を聞いたり遊んだりしながら楽しみました。

10時30分から行なわれたお話し会では、キルト作家の福井弘美さんが「家族の絆」について参加者らに語り掛けました。

弘美さんのキルト作品のモチーフは、長女の初美さんの描く絵。初美さんは、わずかに動く左手だけで水彩画を描きます。会場では、初美さんの原画と弘美さんのキルト作品展示も行なわれ、訪れた人は二人のやさしく、ほのぼのとした作品に心癒されていました。

午後からは、サポート会員による読み聞かせのほか、バルーンアートやクリスマスツリーづくりなど、この日のために準備された遊びの数々に、参加した子どもたちは大喜び。大勢の親子連れがそれぞれに楽しい1日を過ごしていました。



④ツリーつりゲームで楽しむ親子 ⑤お話し会と作品展示をしてくださったキルト作家の福井弘美さんと、初美さん、忠弘さん ⑥バルーンアートに夢中の子もたち



④配布用の餅を用意する部会員の皆さん。慣れた手つきで次々に丸めます ⑤岡田もちファンは多く、大勢のお客さんが集まりました ⑥部会員の皆さん



つきたての餅でPR

岡田もち試食会

岡田・松前うまい米づくり部会の「岡田もち試食会」は11月29日、(株)松山生協岡田店で開かれ、部会員らがつきたての餅を配りました。

同地区で栽培されている餅米は、良品で粘りのある「岡田もち」として有名です。しかし、農業者の高齢化、食生活の多様化や昭和46年からの生産調整の開始により、米の栽培面積は大きく減少。そんな中、地域の特色を出せるような取り組みとして、餅米作りに力を入れようと、平成7年ごろ「もち部会」を結成。21年からは「岡田・松前うまい米づくり部会」と改称して活動を始め、毎年試食会を開催しています。

試食会では、「岡田もち」と同部会のエコ栽培米「松前育ち」の販売も行われ、会場は新米を味わおうと訪れた人たちで賑わいました。

部会員の横山由井子さんは「みなでお餅をつきながら『今年もいいお米ができたね』と喜び合えてうれしい。毎年この試食会が景気づけになっています」とにっこり。重川颯子さんは「こうして試食してもらったり、顔を見てもらったりすることが、農家への信頼感につながると思います」と話していました。



潮風を受けて全力疾走 松前町ふれあい健康マラソン大会

松前町ふれあい健康マラソン大会は 12 月 4 日、快晴のマラソン日和のもと開催され、子どもから大人まで 348 人が塩屋海岸沿岸道路を走り抜けました。結果は右のとおりです（敬称略）。

ふれあいコース 2 km

▶小学生男子の部

1 位	石崎 柊太郎	7 分 20 秒 65
2 位	鐘井 隆仁	7 分 31 秒 34
3 位	石崎 棕介	8 分 01 秒 21

▶小学生女子の部

1 位	越智 愛美	8 分 16 秒 76
2 位	渡邊 鈴風	8 分 21 秒 59
3 位	越智 優花	8 分 40 秒 49

▶中学生女子の部

1 位	河野 由佳	7 分 45 秒 77
2 位	高岡 ちとせ	7 分 59 秒 26
3 位	栗田 明香里	7 分 59 秒 83

▶ファミリーの部

1 位	橘 宜宏・希歩	8 分 41 秒 13
2 位	金子 努・夕菜	9 分 20 秒 75
3 位	新納 学・蒼大	9 分 32 秒 39

ふれあいコース 3 km

▶中学生男子の部

1 位	小笠原 峰士	10 分 28 秒 71
2 位	松邨 和馬	10 分 29 秒 67
3 位	森 智仁	10 分 35 秒 39

挑戦コース 5 km

1 位	竹森 静芳	18 分 11 秒 52
2 位	上田 聡	19 分 23 秒 99
3 位	井上 豪	20 分 03 秒 12



林祐哉さん（松前中 2 年）が優勝

愛媛県中学校新人体育大会

愛媛県中学校新人体育大会は 11 月 5、6 の両日開催され、松前中学校 2 年生の林祐哉さんが柔道男子個人戦 90 キロ超級で優勝しました。今年 8 月に行なわれた四国総体を制し、全中にも出場した林さん。全国の舞台で一本負けした悔しさをバネに練習に打ち込んできました。林さんは「3 年生最後の総体での優勝を目指して、日々練習に打ち込んでいこうと思います」と話していました。



池内ミツエさんに厚生労働大臣表彰

平成 23 年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰

町保健栄養推進協議会員の池内ミツエさん＝北黒田＝は 10 月 14 日、食生活改善事業功労者として厚生労働大臣表彰を受賞しました。池内さんは昭和 53 年に会員になって以来、健康づくり全般を推進するボランティア活動に取り組み、地域の食生活事業発展に尽力しています。池内さんは「一緒に活動してくださる皆さんのおかげです」と話していました。



西高柳が文化祭の売り上げを寄附

松前町大規模地震災害対策基金

災害時に役立ててほしいと、西高柳地区（宇野洋一区长）から、文化祭の売り上げの一部が松前町大規模地震災害対策基金に寄附されました。

同地区は、平成 20 年度から寄附を続けています。「自分たちのまちのために貢献できればうれしい」と話す宇野区長に対して白石勝也町長は「大変感謝します。こうした温かい心が広がってくれることを願っています」と話していました。



技を競って

第 34 回松前町体育協会空手道大会

町体育協会の空手道大会は 11 月 23 日、松前中学校で開催されました。結果は次の通りです（敬称略）。

型競技▶小学 2 年以下①佐々木優衣②日野麗智③有光夏那③高岡祐翔▶小学 3.4 年①佐々木千夏②相原知歩③藤田大地③浅田樹希▶小学 5.6 年①城戸春香②佐々木雅弥③藤田陸③忽那稜聖

組手▶小学 3.4 年男子①藤田大地②浅田樹希③水口響哉▶小学 5.6 年男子①忽那稜聖②藤田陸③宇都宮悠▶小学 3.4 年女子①佐々木千夏②相原知歩③井上七海▶小学 5.6 年女子①城戸春香②相原歩果③田島海彩



寒風吹き飛ばす熱戦を展開

第 32 回松前町剣道錬成大会

剣道錬成大会は 11 月 20 日、松前中学校で開催され、白熱した試合を繰り広げました。結果は次の通りです（敬称略）。

▶小学生 4 年生以下の部①篠崎健心②星加彩佳③菊池戒▶小学生 5.6 年生の部①谷本恵里名②鐘井隆仁③山下椋平▶中学女子の部①渡部亜美②太田菜々▶中学男子の部①出海優作②増田聖人③谷本尚紀▶高校女子の部①八束紫乃②木村葵③松本侑季乃▶高校男子の部①石崎智大②亀岡海斗③阪東拓也



息の合ったチームプレーを披露

第 30 回分館対抗レクバレー大会

第 30 回分館対抗レクリエーションバレーボール大会は 11 月 20 日、松前公園体育館で行われ、11 チームが熱戦を繰り広げました。選手たちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮して、息の合ったチームプレーで会場を沸かせていました。結果は次の通りです。
優勝 筒井レディース 準優勝 神崎 A 3 位 永田



税に関する作品表彰

松前町租税教育推進協議会定期総会

松前町租税教育推進協議会の定期総会は12月5日、役場で開催され、小・中学校、高校からたくさんの応募があった作品の中から、優秀な作品の表彰と作文の朗読が行われました。

受賞者は次のとおりです（敬称略）。

松前町租税教育推進協議会主催
「税に関する作品」

▶町長賞

<ポスター>

松前小6年 今井 里奈

北伊予小5年 加藤 瑞菜

岡田小5年 岡田 紗季

岡田小6年 郷田 実佑

北伊予中2年 中田 智也

<習字>

松前小6年 横山 勇太

北伊予小6年 古谷 愛

岡田小6年 芳之内 野江

<標語>

松前小6年 好井 慧莉

「税金は未来のとびらを開くかぎ」

北伊予小5年 池内 萌菜

「納税はみんなの未来を守るもの」

国税庁主催

「租税教育推進校等表彰」

▶国税庁長官表彰

松前中学校

「税に関する高校生の作文」

▶高松国税局長感謝状

伊予高等学校

全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁
共催「中学生の税についての作文」

▶松山税務署長賞

北伊予中3年 八束 光司

▶松山地区租税教育推進協議会長賞

岡田中3年 宮本 真子

▶愛媛県納税貯蓄組合連合会長賞

岡田中1年 村上 未奈

▶松前町長賞

北伊予中3年 神野 一平

▶松山税務署管内納税貯蓄組合連合
会長賞

松前中3年 荻山 美里

岡田中3年 酒井 祐貴菜

▶全国納税貯蓄組合連合会長感謝状

岡田中学校



松前小6年
横山 勇太さん



北伊予小5年
加藤 瑞菜さん



岡田小5年
岡田 紗季さん



北伊予中2年
中田 智也さん



師走を告げる歌声

松前町第九演奏会

「2011松前町第九演奏会」は12月18日、松前総合文化センターで開かれ、子どもから80代まで総勢200人の松前町第九合唱団が高らかな歌声を響かせました。

松前町第九演奏会実行委員会が平成21年から毎年開いており、今回で3回目の演奏会。今回も、藤岡葉子さん、國廣由佳さん、八木徹雄さん、折河宏治さんら4人をソリストに迎え、第九合唱団と共演しました。

会場は約700人の聴衆で満席状態。あいさつに立った白石勝也町長は、「東日本大震災では、被災地の皆さんを最も元気づけ生きる力を与えたのが音楽です。プロの歌手や子どもたちのかわいい合唱が、被災された方々の心を癒したと言います。これが音楽の持つ力です。今年の松前町第九の歌声が、東北の被災地の皆さんへの再生へのエールになることを祈ってやみません」と述べました。

ステージでは、伊予高校吹奏楽部の演奏に合わせて、200人の合唱団が、交響曲第九番の第4楽章「歓喜の歌」を迫力満点の大合唱。息の合った歌声に、会場からは、割れんばかりの拍手と歓声が起こりました。

主婦の相原善美さん＝神崎＝は、「第九に憧れ、初回から欠かさず聴きに來ています。今年が1番よかったです。大変感激しました」と興奮気味に話していました。



㊤伊予高校吹奏楽部の演奏で壮大な歌声を披露する松前町第九合唱団の皆さん ㊤左からソリスト 藤岡葉子さん、國廣由佳さん、八木徹雄さん、折河宏治さん ㊤㊤満員の客席から惜しみない拍手が送られた ㊤㊤精一杯歌声を届ける合唱団員



重松 正郎さん

定期的に歯科健診を受けること、歯で無理をしないこと、お魚は骨まで全部食べることを心掛けています。



中矢ツタエさん

小さいころから、いりこ、昆布や海藻など、カルシウムが多い食材を好んで食べてきました。



丸山 登さん

何でも食べることです。くよくよせず、朗らかに生きていくよう、心掛けています。



関谷久美恵さん

好き嫌いなくよく食べ、よくおしゃべりし、口や舌を動かすことが健康な歯を保つ秘訣です。

8020 達成で4人が入賞

平成23年度元氣歯つらつコンクール

80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を対象に行われた「元氣歯つらつコンクール（愛媛県主催）」で、町内から重松正郎さん（82）＝出作＝、中矢ツタエさん（82）＝西古泉＝、丸山登さん（82）＝新立＝、関谷久美恵さん（80）＝昌農内＝が入賞しました。4人は、長年にわたる口腔ケアが評価され、受賞しました。